

問1 第一次世界大戦後の国際情勢において、1921年に開催されたワシントン会議の決定事項として、歴史的事実に基づき正しく説明しているものはどれですか。 (2018年 三重県公立入試 類似)

1. 海軍の軍備制限とともに、太平洋の秩序維持を目的に日英同盟が廃止された
2. ドイツの戦争責任を追及し、巨額の賠償金を課することが決定された
3. 朝鮮の独立を認め、中国における二十一か条の要求をすべて撤廃した
4. 国際連盟の本部をワシントンに置き、軍備を完全に撤廃することが決まった

問2 シベリアのような冷帯の永久凍土地帯において、家を建てる際に「高床」の構造を採用する理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 三重県公立入試 類似)

1. 積雪によって家が押しつぶされるのを防ぎ、出入り口を確保するため
2. 激しい降雨による洪水の被害から家財を守り、床下の湿気を逃がすため
3. 室内の熱が地面に伝わり、氷が溶けて地盤が不安定になるのを防ぐため
4. 夏季の強い日差しによって地表の温度が上昇するのを防ぐため

問3 日本への旅行者が多い中国などの国々において、インターネットを通じて日本製品を購入する消費者が増えている主な理由として、統計資料から読み取れる背景として最も適切なものはどれですか。 (2019年 三重県公立入試 類似)

1. 日本国内でしか生産・販売されておらず、海外では一切流通していないため
2. 日本旅行中に製品を実際に使用して気に入り、品質を信頼したため
3. 日本の店舗で直接購入するよりも、常にインターネットの方が安価で販売されているため
4. インターネット取引を利用すると関税がかからないため、現地製品より安いため

問4 アメリカ合衆国の工業発展の歴史において、ピッツバーグなどの都市が製鉄業で繁栄した背景を説明したものとして、地理的・歴史的な状況から考えて最も適切なものはどれですか。 (2026年 三重県公立入試 類似)

1. アパラチア山脈から得られる豊富な木材を燃料として、古くからの伝統的な製鉄技術を維持し続けたため
2. サンフランシスコなどの西海岸の都市と同様に、アジアから輸入される安価な石炭と鉄鉱石を加工する拠点となったため
3. 原料となる石炭の産地に近いことに加え、五大湖の水運を利用して鉄鉱石を運び込むのに有利な立地であったため
4. 自動車産業が集積するデトロイトに近いことを利用し、メキシコ湾からパイプラインで運ばれる石油を主な燃料としたため

問5 1086年に子の堀河天皇に位を譲った後、上皇として初めて本格的な院政を開始した人物は誰ですか。 (2018年 三重県公立入試 類似)

1. 白河天皇
2. 後醍醐天皇
3. 桓武天皇
4. 聖武天皇

問6 明治政府が1873年に実施した地租改正において、それまでの「収穫高に応じた米での納入」から「地価に応じた現金での納入」へと仕組みを改めた最大の目的として適切なものはどれですか。 (2025年 三重県公立入試 類似)

1. すべての農地を政府の所有物とし、小作料を直接徴収する仕組みを整えるため
2. 海外から輸入される安価な農作物に対抗するため、国内の米の価格を政府が管理するため
3. 江戸時代よりも農民の負担を大幅に軽減することで、全国で頻発していた一揆を鎮めるため
4. 豊凶による農作物の収穫高の変動に左右されず、政府が安定した税収を確保するため

問7 日本海に面する福井県の鯖江市では、特定の製品の製造が地場産業として発達し、国内シェアの約9割を占めています。この地域で特に生産が盛んな製品はどれですか。 (2021年 三重県公立入試 類似)

1. 輪島塗の漆器
2. 真珠の養殖
3. 陶磁器（瀬戸物）
4. 眼鏡のフレーム

問8 高知県では、冬から春の時期に出荷量を増やすために、温暖な気候やビニールハウスを活用してなすの成長を早める工夫をしています。このように、自然条件や施設を利用して作物の出荷時期を本来の時期よりも早める農業形態を何と呼びますか。 (2025年 三重県公立入試 類似)

1. 近郊農業
2. 促成栽培
3. 抑制栽培
4. 適地適作

問9 青森県の「ねぶた祭」などの伝統的な祭礼が、現代の地域社会において果たしている役割や背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 三重県公立入試 類似)

1. 地域の産業構造を農業から工業へ転換させることを主な目的として、近代以降に政府主導で創設された。
2. 国の重要無形民俗文化財に指定されることで、祭りの運営に関するすべての意思決定が地方自治体ではなく国に移管されている。
3. 特定の県に居住するすべての住民に対して、祭りに参加することが法律によって義務付けられており、地域の団結力を高めている。
4. 古くからの風習や歴史を継承するだけでなく、観光資源として多くの人々を呼び込み、地域経済の活性化に寄与している。

問10 2009年から導入された、一般の国民が裁判官とともに重大な刑事裁判の審理に立ち会い、有罪・無罪の判断や、有罪の場合の刑罰の内容までを決定する制度の名称として適切なものを選んでください。 (2019年 三重県公立入試 類似)

1. 検察審査会
2. 陪審制
3. 裁判員制度
4. 弾劾裁判

問11 国民所得に対する、租税（税金）と社会保険料の合計額が占める割合を「国民負担率」といいます。スウェーデンなどの北欧諸国では、この国民負担率が非常に高く、それと比例して社会保障支出の規模も大きいという特徴がありますが、このような社会保障のあり方を何と呼びますか。 (2024年 三重県公立入試 類似)

1. 低福祉・低負担
2. 高福祉・高負担
3. 高福祉・低負担
4. 中福祉・中負担

問12 室町時代、勘合貿易の進展に伴い経済が活発化する中で、商人や手工業者が結成した同業者の組合があります。貴族や寺社などを保護者（本所）とし、税を納める代わりに商品の販売や製造の独占を認められたこの組織を何と呼びますか。 (2017年 三重県公立入試 類似)

1. 名主
2. 惣
3. 町衆
4. 座

問13 地球の自転軸に対して垂直な平面が地表面と交わる地点を結んだ、緯度0度を示す緯線を何と呼びますか。この線は、南アメリカ大陸の北部やアフリカ大陸のほぼ中央、および東南アジアのインドネシア諸島を横断しています。 (2025年 三重県公立入試 類似)

1. 南回帰線
2. 北回帰線
3. 本初子午線
4. 赤道

問14 日本国憲法が掲げる三つの基本原理には、「国民主権」と「基本的人権の尊重」があります。残る一つの原理として、二度と戦争の惨禍を繰り返さないことを誓い、憲法前文や第9条に詳しく規定されている原則を選択肢の中から選びなさい。 (2024年 三重県公立入試 類似)

1. 法の支配
2. 象徴天皇制
3. 三権分立
4. 平和主義

答え合わせ・解説

問1	答え 1 海軍の軍備制限とともに、太平洋の秩序維持を目的に日英同盟が廃止された	ワシントン会議は、第一次世界大戦後の軍縮とアジア・太平洋地域の利害調整を目的に開催されました。この会議では、海軍の主力艦の保有量を制限する条約や、中国の主権尊重を約束する九力国条約、太平洋の現状維持を定めた四力国条約などが結ばれました。四力国条約の成立により、長年続いていた日英同盟はその役目を終えて解消されました。ドイツへの賠償金はベルサイユ条約、二十一か条の要求は1915年の出来事であり、時期や会議の内容が異なります。
問2	答え 3 室内の熱が地面に伝わり、氷が溶けて地盤が不安定になるのを防ぐため	永久凍土地帯では、冬場に強力な暖房を使用します。もし床が地面に接していると、室内の熱が地面に伝わって永久凍土を溶かしてしまい、建物が傾いたり沈んだりする原因となります。そのため、床を高くして地面との間に空気層を作ること、地盤への熱伝導を遮断しています。熱帯で見られる通風・湿気対策を目的とした高床住居とは、構造は似ていても設置の理由が異なります。
問3	答え 2 日本旅行中に製品を実際に使用して気に入り、品質を信頼したため	訪日外国人旅行者の増加は、単なる観光だけでなく「日本製品の体験」の機会を提供しました。実際に日本で使ってみて納得した品質が、帰国後の購買意欲につながっています。安さや希少性だけではなく、旅行という体験を通じて得られた製品への信頼が、国境を越えた継続的なインターネット取引を支える大きな要因となっています。
問4	答え 3 原料となる石炭の産地に近いことに加え、五大湖の水運を利用して鉄鉱石を運び込むのに有利な立地であったため	製鉄業は重量のある石炭と鉄鉱石を大量に消費するため、それらの輸送コストが低い場所に成立します。ピッツバーグはアパラチア炭田の北端にあり、さらに五大湖を経由してミシガン州やミネソタ州の鉄鉱石を運べるルート上にあったため、重厚長大産業の拠点となりました。デトロイトは自動車、サンフランシスコはICT（情報通信技術）やシリコンバレーに関連する都市であり、背景が異なります。
問5	答え 1 白河天皇	白河天皇は、幼い堀河天皇に位を譲った後も上皇として実権を握り、自らの直属の軍事力として「北面の武士」を置くなどして権力を強化しました。これが約100年続く院政の始まりとなりました。
問6	答え 4 豊凶による農作物の収穫高の変動に左右されず、政府が安定した税収を確保するため	江戸時代の年貢は収穫量に応じて納める量が決まる仕組みであったため、天候不順などによる不作の年は政府の収入が激減し、国家の財政が非常に不安定でした。近代国家の建設を急ぐ明治政府は、軍隊の整備や産業の育成（殖産興業）に多額の資金を必要としていたため、作物の出来に左右されない安定した国家収入を求めて、土地の価格を基準とした一律の現金納税へと制度を改めました。
問7	答え 4 眼鏡のフレーム	福井県鯖江市は、100年以上の歴史を持つ眼鏡作りの街です。明治時代に農閑期の安定した収入源として技術が導入され、職人の分業体制や高度な加工技術が蓄積された結果、世界三大産地の一つに数えられるまでになりました。石川県の輪島塗や三重県の実珠など、近隣県の代表的な産業との違いを把握しておくことが重要です。
問8	答え 2 促成栽培	高知県で行われているなすの栽培のように、温暖な気候や温室を利用して収穫時期を早める方法は「促成栽培」と呼ばれます。これにより、他の産地との競合を避け、価格が高い時期に出荷することが可能になります。一方、高冷地の涼しい気候を利用して出荷時期を遅らせる方法は「抑制栽培」と呼ばれ、長野県のキャベツやレタスなどがその代表例です。
問9	答え 4 古くからの風習や歴史を継承するだけでなく、観光資源として多くの人々を呼び込み、地域経済の活性化に寄与している。	伝統的な祭りは、その土地の歴史や文化を次世代に伝える重要な役割を持っています。それと同時に、ねぶた祭のような大規模な行事は、全国あるいは海外から多くの観光客を集めることで、宿泊業や飲食業、交通機関など地域の経済に大きな影響を与える「地域活性化」の柱となっています。重要無形民俗文化財への指定は、その保存を支援するものであり、運営の主体を国に移したり、住民に参加を義務付けたりするものではありません。
問10	答え 3 裁判員制度	司法への国民参加を促し、裁判の内容に国民の感覚を反映させることで、司法に対する国民の理解と信頼を高めることを目的としています。アメリカなどで採用されている陪審制は国民のみで評決を行います。日本のこの制度は裁判官と国民が対等な立場で議論を行う点に特徴があります。
問11	答え 2 高福祉・高負担	スウェーデンなどの北欧諸国では、国民が税金や社会保険料として高い負担を負う代わりに、医療費や教育費の無償化といった手厚い社会サービスを受ける仕組みが整っています。これを「高福祉・高負担」のモデルと呼びます。これに対し、アメリカなどは「低福祉・低負担」に近い傾向があり、日本はその中間的な立ち位置から、少子高齢化に伴い負担が増加傾向にある「中福祉・中負担」への移行過程にあると分析されることが多いです。
問12	答え 4 座	室町時代に発達した商人や手工業者の組合を「座」といいます。座の構成員は、天皇・貴族・寺社などの有力者に奉仕したり、税にあたる「役銭（やくせん）」を納めたりすることで、その分野における営業の独占権を保証されました。これに対し、「町衆」は京都の有力な商工業者による自治組織、「惣」は農民による村の自警・自治組織、「名主」は有力な農民を指します。
問13	答え 4 赤道	緯度0度を示す緯線は赤道です。地球を北半球と南半球に分ける基準となる線であり、熱帯雨林気候が広がる地域を多く通過しています。ロンドンの旧グリニッジ天文台を通る経度0度の「本初子午線」や、緯度約23.4度の「回帰線」との違いを明確に理解しておく必要があります。
問14	答え 4 平和主義	日本国憲法は、前文において「政府の行為によつて再び戦争の惨禍が起こることのないやうにすることを決意し」と述べ、恒久の平和を念願しています。この決意を具体化したものが平和主義であり、国民主権、基本的人権の尊重と並ぶ憲法の三つの基本原理の一つとして、日本の民主主義の土台となっています。